

全ト協発第342号（環）

平成28年9月21日

各都道府県トラック協会長 殿

公益社団法人 全日本トラック協会

会長 星野良



事業用自動車の安全確保の徹底について

平素は当協会の業務運営に種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

今般、国土交通省自動車局安全政策課長より、別添のとおり、事業用自動車の安全確保の徹底について周知依頼文書が発出されました。

これによりますと、参考で添付されております事業用トラックに関わる最近発生した主な事故等の事例9件中5件が飲酒に関連した事故になっています。

また、今年3月及び5月には社会的影響が大きいトラックによる追突事故が発生しているほか、今月21日からは「平成28年秋の全国交通安全運動」が実施されているところでもありますので、トラック運送業界の社会的信頼の失墜につながるような飲酒運転の根絶はもとより、運行管理の確実な実施、社内の安全意識の徹底等事業用トラックの輸送の安全確保に万全を期されるよう、あらためて傘下会員事業者に対する周知徹底方をよろしくお願い申し上げます。

(本件に関する問い合わせ先)

公益社団法人 全日本トラック協会 交通・環境部 荻原

電話：03-3354-1045 FAX：03-3354-1019



国自安第121号
平成28年9月21日

公益社団法人全日本トラック協会会長 殿

国土交通省自動車局安全政策課長



事業用自動車の安全確保の徹底について

事業用自動車の事故防止については、「平成28年秋の全国交通安全運動国土交通省実施計画」により通知し安全運行の確保をお願いしているところですが、本年は、1月15日に長野県軽井沢町で発生したスキーバスの転落事故や3月17日に広島県東広島市で発生した中型トラックの追突事故等社会的に影響の大きい事故が発生しています。

最近においては、7月に福岡県で乗合バスの運転者が運行中に携帯電話を操作していた事案、長崎県で乗合バスの運転者が乗務前点呼でアルコールが検出されたため運転者の家族や別の運転者に代わりにアルコール検査をさせて運行した事案が発生し、8月には京都府で乗合バスの運転者が運行中に携帯電話を操作していた事案、岐阜県で貸切バスの運転者が乗務前点呼でアルコールが検出されたものの、そのまま運行した事案が発生しています。

また、警察庁発表の「交通事故統計」（平成28年8月末）によると、事業用自動車が第1当事者となった死亡事故件数は、バス・マイクロで9件（対前年比増減なし）、普通乗用・軽乗用（タクシー等）で29件（同1件減）、貨物で184件（同32件減）となっております。

平成28年9月21日（水）から30日（金）まで「平成28年秋の全国交通安全運動」が実施されることから、引き続き、運行管理の確実な実施、社内の安全意識の徹底等あらゆる施策を通じ、事業用自動車の安全確保に万全を期すよう、貴会傘下会員に対し改めて周知徹底をお願い致します。

参考

第1当事者別死亡事故件数の推移（各年8月末）

当事者種別	年											増減数	増減率	構成率	指数	
	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年					
自動車等	乗用バス	11	12	8	11	14	5	8	11	7	9	8	-1	-11.1	0.3	73
	マイクロ	5	0	2	1	1	2	1	1	1	0	1	1	-	0.0	20
	普通乗用	25	21	28	25	27	30	20	23	19	30	27	-3	-10.0	1.1	108
	軽乗用	0	2	1	0	1	1	0	1	0	0	2	2	-	0.1	-
小計	41	35	39	37	43	38	29	35	35	27	39	38	-1	-2.6	1.6	93
自動車	大型貨物	159	159	150	122	129	108	132	114	130	123	97	-26	-21.1	4.1	61
	中型貨物	161	181	76	79	104	89	81	72	78	63	67	4	6.3	2.8	48
	普通貨物	19	11	17	15	14	7	14	18	12	13	10	-3	-23.1	0.4	-
	軽貨物	19	11	17	15	14	14	8	3	10	17	10	-7	-41.2	0.4	53
小計	339	351	273	237	261	218	235	207	230	216	184	-32	-14.8	7.8	54	
トレーラー	41	45	24	24	17	16	19	21	25	24	23	-1	-4.2	1.0	56	
小計	380	386	312	274	304	256	264	242	257	255	222	-33	-12.9	9.4	58	

注1 増減数（率）は、前年同期と比較した値である。

注2 指数は、平成18年を100としたものである。

注3 トレーラーは、大型貨物、中型貨物及び普通貨物の内数。

交通事故統計（平成28年8月末）より抜粋
警察庁交通局交通企画課 作成資料

最近発生した主な事故等の事例(トラック)

発生日	曜日	時刻	発生場所	事業の種類	事故等の種類	死傷の状況		当時の状況
						死亡	軽傷	
H28.7.3	日	9:55	東京都文京区	貨物	酒気帯び 死傷		1	区道において、東京都に営業所を置くトラックが運行中、自転車(子供)と接触した。 この事故により、自転車の子供が重傷を負った。 事故後の警察の調べで、当該トラックの運転者の呼気からアルコールが検知されたため、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで現行犯逮捕された模様。
H28.7.6	水	16:55	愛媛県西条市	貨物	酒気帯び 衝突			県道において、愛媛県に営業所を置くトラックが運行中、T字路交差点を右折した際、右方向から進行してきた乗用車と接触した。
H28.7.14	木	9:00	兵庫県神戸市	貨物	衝突 (追突)	2	2	この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べで、当該トラックの運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで現行犯逮捕された模様。
H28.7.15	金	8:10	千葉県木更津市	貨物	衝突		15	高速道路において、大阪府に営業所を置くトラックが運行中、渋滞のため停止していた乗用車に追突した。 追突された乗用車は、更にその前の別の乗用車に追突し、大型トレーラーを含む多重事故となった。 この事故により、双方の乗用車の運転者2名が死亡し、当該トラックの運転者と大型トレーラーの運転者が軽傷を負った。
H28.7.27	水	15:40	石川県小松市	貨物	酒気帯び 衝突			県道において、茨城県に営業所を置くトラックが運行中、交差点を直進進行したところ、左方向から進行してきた高速乗合バスと衝突した。
H28.7.31	日	1:22	山口県山口市	貨物	衝突	2		この事故により、高速度乗合バスと衝突した。 この事故により、当該トラックが赤信号を無視して交差点に進入したことにより発生した模様。 県道において、三重県に営業所を置くトラックが運行中、乗用車を追い越そうとした際、その乗用車と接触した。
H28.8.24	水	11:00	佐賀県伊万里市	貨物	酒気帯び 衝突 (追突)	1		この事故による負傷者はなし。 事故後の警察の調べで、当該トラックの運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで現行犯逮捕された模様。
H28.8.28	日	22:13	静岡県焼津市	貨物	衝突 (追突) 危険物漏洩		1	国道において、長崎県に営業所を置くトラックが運行中、対向車線を走行してきたタンク車と衝突した。 この事故により、双方の運転者が死亡した。 事故は、トラックがセンターラインを越え、タンク車と衝突した模様。
H28.9.10	土	1:50	千葉県香取郡	貨物	無免許 酒気帯び ひき逃げ 衝突		2	国道において、京都府に営業所を置くトラックが運行中、軽乗用車に追突した。 軽乗用車は、その前方の2台も巻き込む多重事故となった。 この事故により、軽乗用車の運転者が重傷を負った。 事故後の警察の調べで、当該トラックの運転者の呼気からアルコールが検出されたため、道路交通法違反(酒気帯び運転)の疑いで現行犯逮捕された模様。

※事業用自動車第1当事者と推定される事故であって、平成28年7月以降、国土交通省自動車局安全政策課に速報があったものを抜粋。
※死傷の状況は速報値。また、当時の状況については、事業者からの報告をもとに記載。